**資料 ６**

「泉州圏域がん地域連携パス検討会」・「泉州がん診療連携（ネットワーク）協議会」報告

「泉州圏域がん地域連携パス検討会」

* 平成２８年度
	1. 大阪府がん診療連携協議会第１回地域連携パス部会パス促進会議（平成２８年６月２４日）
	2. 大阪府がん診療連携協議会第１回地域連携パス部会（平成２８年７月６日）
	3. 第１回泉州圏域がん地域連携パス検討会（平成２９年１月予定、市立岸和田市民病院）

＊資料１：泉州地域における平成２７年度がん地域連携パス運用状況

「泉州がん診療連携（ネットワーク）協議会」

* がん医療の地域連携強化を目的に平成２５年１月に「泉州がん診療連携（ネットワーク）協議会」が発足し（事務局：市立岸和田市民病院）、活動を行っている。
* 一方、がん地域連携パスに関しては、泉州がん診療連携（ネットワーク）協議会の発足前から、泉州２次医療圏での活動が始まっており、現在は泉州保健医療協議会に属する『泉州圏域がん地域連携パス検討会』が担当している。
* がん医療の地域連携のため、パスだけではなくがん診療連携（ネットワーク）協議会において議論された内容について、適宜、泉州保健医療協議会に報告する。

＊資料２：泉州がん診療連携（ネットワーク）協議会の組織図

＊資料３：泉州がん診療連携（ネットワーク）協議会の平成２８年度の活動報告

（事務局　市立岸和田市民病院）



資料１



資料２

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **部会・WG名**  | **担当病院**  | **活動内容**  |
| がん検診部会  |  |  |
| 肺がんWG  | 市立岸和田市民病院  | * 今後ＷＧ会合を開催予定。今年度の検討課題として、以下の2点
	1. 検診受診日から結果通知までの期間の短縮
	2. 検診有所見超高齢者への対応
 |
| 胃がん・大腸がんWG  | 府中病院 岸和田徳洲会病院 泉大津市立病院  | ・今年度は、泉州２次医療圏を２分割し、北部は府中病院、泉大津市立病院、南部は岸和田徳洲会病院が中心となり、まずは北部地域で活動を開始した。 ・H２８年５月に北部地域の市町担当者、医師会等と意見交換会* 1. 検診受診勧奨ポスターを作成
	2. 市民講座を定期的に開催
 |
| 相談支援部会  | 市立岸和田市民病院  | ・・Ｈ２８年４月に部会開催 1. 第７回がん拠点病院合同講演会（１０月予定）

　　　　　　がんサバイバーの方の講演予定 1. 就労支援：前年度のハローワーク訪問に基づき
	* 多様な就労支援が可能となるように、各病院で共有できる資料の作成に取り組む。
	* 就労支援のニーズを拾い上げるスクリーニング方法を検討
 |
| 緩和ケア部会  | 市立岸和田市民病院  | ・意見交換会（７月予定） 在宅訪問を行っている診療所や緩和ケアに直接携わる関係者、医療従事者が集まり、緩和ケアの普及を目指し意見交換。  |
| 肝炎肝がん対策部会  | 市立貝塚病院 和泉市立病院  | ・１０月に部会開催予定  |
| 骨髄移植及び臍帯血移植部会  | 府中病院  | ・今後部会開催予定  |
| 女性特有のがん対策部会  |  |
| 子宮がんWG  | 和泉市立病院 市立貝塚病院  | ・H２８年５月に会合開催 泉州地域全体としてＨ２６年度の検診の実績を検討 * 検診受診率は２０％台とそう高くない。
* しかし、精検受診率は８８.９％で厚生労働省の目標値９０％にほぼ到達し、がん発見率は０.０７２％で厚生労働省の許容値０.０５％を上回っており、精度の高い検診が行われていると考えられる。
* 泉州地域のどの市町でも同じ要件で検診が受けられる環境づくりが検診率の向上には必要。
 |
| 乳がんWG  | りんくう総合医療Ｃ市立貝塚病院  | ・１１月に部会開催予定  |

資料３